EQUINE SCIENCE

Syllabus Number 7B110
Major Core Courses
Free Elective 2 credit
TSUBONE Hirokazu

No localized syllabus found / Showing original

1. Course Description

(1) 乗馬と乗馬療法の歴史と現在について概説し、その効用、実際について学びます。
(2) 現場で馬の扱い、介助の方法、レッスンプランの作成につき学習します。
(3) 柔道整復学と関連する、医療的知識、医療倫理、患者とのコミュニケーションなどディプロマポリシーを意識して学びましょう。
ディプロマポリシーに沿って柔道整復学の関連領域における基本的科学的知識を獲得し、将来国民の健康に貢献する高い意欲をもって臨んでください。

2. Course Objectives

1.乗馬と乗馬療法の歴史と現在について説明できます。
2.乗馬と乗馬療法が有効な疾患について解説できます。
3.乗馬と乗馬療法における馬についての知識を得て馬科学を理解します。
4. 乗馬と乗馬療法の実際につき体験し模擬レッスンができます。
5. 馬の解剖、生理につき理解し、運動、馬具の種類、使用目的、乗馬療法の方法、意義について正しく理解し説明できます。

3. Grading Policy

基準 レポートにより評価します。
フィードバック レポート内容を添削しフィードバックします。

4. Textbook and Reference

Textbook
井原昌代 (1) 井原昌代(2012)『すべての障害者のための乗馬ガイドライン』鈴木印刷株式会社
(2) Hazel Reed and Jody Redhead (2002)『STAGE ONE Riding & Stable Management』Nova Publications
(3) Hazel Reed and Jody Redhead(2001) 『STAGE TWO Riding & Stable Management』Nova Publications
株)ヘラルドオブドーン

5. Requirements(Assignments)

講義は東京大学獣医衛生学部名誉教授 局博一先生、東京農業大学バイオセラピー学科准教授 川嶋舟先生、障がい者のための馬事普及協会副理事長 井原昌代、理事 井原正博、乗馬クラブエクピック 代表 井原正俊が行います。
実習は宇都宮市平出町2777−1乗馬クラブエクピック,障がい者の為の馬事普及協会にて行います。乗馬実習費ち5000円は大学から補助が出ます本人の負担はありません。

6. Note

7. Schedule

[1] 乗馬療法とは、歴史、形態の違い
予習:1.5時間 ガイドブックⅠ歴史 復習:1.5時間 ガイドブックⅠ歴史
[2] 乗馬療法の基本、役割、安全
予習:1.5時間 ガイドブックp1～p13 復習:1.5時間 ガイドブックp1～p13
[3] 乗馬体験
予習:1.5時間 ガイドブックp1～p13 復習:1.5時間 ガイドブックp1～p13
[4] 馬の進化、家畜化、人類とのかかわり、品種、毛色・白徴
予習:1.5時間 ガイドブックp19～p23 復習:1.5時間 ガイドブックp19～p23
[5] 馬の形態学、生理学、行動学の基礎
馬の形態学、生理学、行動学の基礎
予習:1.5時間 ガイドブックp19～p23 復習:1.5時間 ガイドブックp19～p23
[6] 馬の運動科学(歩様、運動生理学、トレーニング)
予習:1.5時間 ガイドブックp62～p65 復習:1.5時間 ガイドブックp62～p65
[7] 馬の疾患(運動器、呼吸循環器、消化器)
予習:1.5時間 ガイドブックp98～p101 復習:1.5時間 ガイドブックp98～p101
[8] 介助の基本、乗馬で使用する一般馬具、特殊馬具
予習:1.5時間 ガイドブックp13～p23 復習:1.5時間 ガイドブックp13～p23
[9] 実習 馬の手入れ(グルーミング)
予習:1.5時間 ガイドブックp27～p31 復習:1.5時間 ガイドブックp27～p31
[10] 実習 馬を曳く
予習:1.5時間 ガイドブックp34～p39 復習:1.5時間 ガイドブックp34～p39
[11] 動物介在療法、馬による健康福祉の取り組み
予習:1.5時間 ガイドブックⅠ歴史 復習:1.5時間 ガイドブックⅠ歴史
[12] 障がい者乗馬(ヒポセラピー)の研究方法と研究の概要
予習:1.5時間 ガイドブックⅠ歴史 復習:1.5時間 ガイドブックⅠ歴史
[13] 障がい者乗馬(ヒポセラピー)の研究事例
予習:1.5時間 ガイドブックⅠ歴史 復習:1.5時間 ガイドブックⅠ歴史
[14] 乗馬療法でみられる診断名、乗馬に不適切と思われる症状
予習:1.5時間 ガイドブックp46～p53 復習:1.5時間 ガイドブックp46～p53

[15] 実習　特殊な乗り方の体験
予習:1.5時間　ガイドブックp14～p17　復習:1.5時間　ガイドブックp14～p17

[16] 実習　乗馬療法における馬の扱い
予習:1.5時間　ガイドブックp91～p97　復習:1.5時間　ガイドブックp91～p97

[17] 実習　乗馬療法レッスン介助体験
予習:1.5時間　ガイドブックp54～p59　復習:1.5時間　ガイドブックp54～p59

[18] 馬の取り扱いについて(馬の品種、性格、気性)
予習:1.5時間　ガイドブックp62～p65　復習:1.5時間　ガイドブックp62～p65

[19] 馬の施設管理について(厩舎　馬の福祉　厩務作業、リスクマネジメント)
予習:1.5時間　ガイドブックp102～p102　復習:1.5時間　ガイドブックp102～p102

[20] 実習　馬装体験
予習:1.5時間　ガイドブックp34～p41　復習:1.5時間　ガイドブックp34～p41

[21] 馬のトレーニング(馴致　調教　運動量)
予習:1.5時間　ガイドブックp91～p97　復習:1.5時間　ガイドブックp91～p97

[22] 馬の栄養学(飼料　給餌量　給餌方法　栄養価)
予習:1.5時間　ガイドブックp98～p99　復習:1.5時間　ガイドブックp98～p99

[23] 乗馬療法における発達障害及び精神障害　症例紹介(1)
予習:1.5時間　ガイドブックp68～p69　復習:1.5時間　ガイドブックp68～p69

[24] 乗馬療法における身体障害　症例紹介(2)
予習:1.5時間　ガイドブックp71～p79　復習:1.5時間　ガイドブックp71～p79

[25] 馬の繁殖と生産(繁殖　育成　調教　販売)
予習:1.5時間　ガイドブックp104～p104　復習:1.5時間　ガイドブックp104～p104

[26] 馬の評価(体型　能力　せり)
予習:1.5時間　ガイドブックp62～p65　復習:1.5時間　ガイドブックp62～p65

[27] 馬に関わる関連法規について(行政　動管法)
予習:1.5時間　ガイドブックp102～p102　復習:1.5時間　ガイドブックp102～p102

[28] 馬の活躍する世界(競馬　馬術　乗馬)
予習:1.5時間　ガイドブックⅠ歴史　復習:1.5時間　ガイドブックⅠ歴史

[29] 実習　模擬レッスン
予習:1.5時間　ガイドブックp54～p58　復習:1.5時間　ガイドブックp54～p58

[30] まとめ
予習:1.5時間　ガイドブックp1～p104　復習:1.5時間　ガイドブックp1～p104